

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公表番号】特表 2019-525619 (P2019-525619A)

【公表日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)

【年通号数】公開・登録公報 2019-036

【出願番号】特願 2019-506380 (P2019-506380)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/813 (2013.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 15/78 (2006.01)

G 0 6 F 15/173 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/813

G 0 6 F 13/00 3 5 1 Z

G 0 6 F 15/78 5 3 0

G 0 6 F 15/78 5 1 3

G 0 6 F 15/173 6 7 5

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 26 日 (2020.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ホストシステムオンチップ (S o C) であって、前記ホスト S o C の内部ブロック間でローカルトラフィックを送信するように構成されたネットワークオンチップ (N o C) を備えるホスト S o C と、

信頼できないデバイスからのメッセージを前記ホスト S o C において受信するように構成された外部プロセッサリンクであって、受信したメッセージは、前記ホスト S o C に向けられた 1 つ以上のメモリアクセス要求を含む、外部プロセッサリンクと、

前記外部プロセッサリンクと接続されたトラフィックコントローラと、を備え、

前記トラフィックコントローラは、

前記 N o C を介して送信された前記信頼できないデバイスからの外部トラフィックの量を 1 つ以上の時間間隔のセットに亘って監視し、

前記時間間隔のセットのうち第 1 時間間隔の間に前記信頼できないデバイスから前記ホスト S o C に送信されたメッセージの数が前記第 1 時間間隔についての最大閾値を超えるか否かを判別することによって、外部トラフィックの量に基づいてトラフィックポリシーの違反を検出し、

前記違反を検出したことに応じて、前記信頼できないデバイスからのメッセージから生じる前記 N o C 内のトラフィックを低減するように構成されている、

装置。

【請求項 2】

前記トラフィックコントローラは、メッセージカウンタを備え、

前記メッセージカウンタは、

前記外部プロセッサリンクにおいて前記信頼できないデバイスから受信したメッセージ

に応じてインクリメントし、

前記第 1 時間間隔の経過に応じてリセットするように構成されている、  
請求項 1 の装置。

【請求項 3】

前記トラフィックコントローラは、構成ロジックを備え、  
前記構成ロジックは、  
前記最大閾値を変更するための要求を受信し、  
前記要求の認証に応じて、前記要求に従って前記最大閾値を変更し、  
前記要求の認証に失敗したことに応じて、前記要求を無視するように構成されている、  
請求項 1 の装置。

【請求項 4】

前記トラフィックコントローラは、前記信頼できないデバイスから前記ホスト S o C に送信されたメッセージの数が前記第 1 時間間隔についての最大閾値を超えたと判別したことに応じて、前記メッセージの数と前記第 1 時間間隔についての最大閾値との差に対応する分だけ、次の時間間隔についての最大閾値を減少させるように構成されている、  
請求項 1 の装置。

【請求項 5】

前記トラフィックコントローラは、前記時間間隔のセットのうち N 個の最近の時間間隔のウィンドウに亘る前記信頼できないデバイスからのメッセージの平均数を計算し、前記平均数が最大閾値を超えたことを判別することによって、前記トラフィックポリシーの違反を検出するように構成されている、  
請求項 1 の装置。

【請求項 6】

前記トラフィックコントローラは、  
シフトバッファ内の複数のレジスタであって、各レジスタが、前記レジスタに関連する前記 N 個の最近の時間間隔のうち当該レジスタに関連する時間間隔についてのメッセージの数を記憶するように構成されている、複数のレジスタと、  
前記複数のレジスタに記憶された数を合計するように構成された加算器と、を備える、  
請求項 5 の装置。

【請求項 7】

前記トラフィックコントローラは、  
前記 N 個の最近の時間間隔のうち N - 1 個の前の時間間隔の各々について検出されたメッセージの数の時間加重和を記憶するように構成された第 1 レジスタと、  
前記 N 個の最近の時間間隔のうち最も最近の時間間隔について検出されたメッセージの数を記憶するように構成された第 2 レジスタと、  
前記第 1 レジスタ内の時間加重和のビットシフトバージョンに前記第 2 レジスタ内の数を加算することによって、新たな時間加重和を計算するように構成されたロジックと、を備える、  
請求項 5 の装置。

【請求項 8】

前記トラフィックコントローラは、前記信頼できないデバイスからのトラフィックを所定期間制限することによって、前記 N o C 内のトラフィックを低減するように構成されたスロットルロジックを備える、  
請求項 1 の装置。

【請求項 9】

前記トラフィックコントローラは、前記ローカルトラフィックがローカルトラフィック閾値を超えたか否かを判別するように構成されたローカルトラフィックモニタを備え、  
前記トラフィックコントローラは、前記ローカルトラフィックが前記ローカルトラフィック閾値を超えたときに前記違反を検出したことに応じて、前記 N o C 内のトラフィックを低減するように構成されている、

請求項 1 の装置。

【請求項 1 0】

ホストシステムオンチップ (S o C) 内のネットワークオンチップ (N o C) を介して、前記ホスト S o C の内部ブロック間でローカルトラフィックを送信することと、

前記ホスト S o C において、外部プロセッサリンクを介して信頼できないデバイスからのメッセージを受信することであって、受信したメッセージは、前記ホスト S o C に向けられた 1 つ以上のメモリアクセス要求を含む、ことと、

前記 N o C を介して送信された前記信頼できないデバイスからの外部トラフィックの量を 1 つ以上の時間間隔のセットに亘って監視することと、

前記時間間隔のセットのうち第 1 時間間隔の間に前記信頼できないデバイスから前記ホスト S o C に送信されたメッセージの数が前記第 1 時間間隔についての最大閾値を超えるか否かを判別することによって、前記外部トラフィックの量に基づいてトラフィックポリシーの違反を検出することと、

前記違反を検出したことに応じて、前記信頼できないデバイスからのメッセージから生じる前記 N o C 内のトラフィックを低減することと、を含む、

方法。

【請求項 1 1】

前記最大閾値を変更するための要求を外部デバイスから受信することと、

前記要求の認証に応じて、前記要求に従って前記最大閾値を変更することと、

前記要求の認証に失敗したことに応じて、前記要求を無視することと、を含む、

請求項 1 0 の方法。

【請求項 1 2】

前記信頼できないデバイスから前記ホスト S o C に送信されたメッセージの数が前記第 1 時間間隔についての最大閾値を超えたと判別したことに応じて、前記メッセージの数と、前記第 1 時間間隔についての最大閾値との差に対応する分だけ、次の時間間隔についての最大閾値を減少させることを含む、

請求項 1 0 の方法。

【請求項 1 3】

前記トラフィックポリシーの違反を検出することは、

前記時間間隔のセットのうち N 個の最近の時間間隔のウィンドウに亘る前記信頼できないデバイスからのメッセージの平均数を計算することと、

前記平均数が最大閾値を超えたことを判別することと、を含む、

請求項 1 0 の方法。

【請求項 1 4】

前記信頼できないデバイスからのトラフィックを所定期間制限することによって、前記 N o C 内のトラフィックを低減することを含む、

請求項 1 3 の方法。

【請求項 1 5】

前記ローカルトラフィックがローカルトラフィック閾値を超えたか否かを判別することと、

前記ローカルトラフィックが前記ローカルトラフィック閾値を超えたときに前記違反を検出したことに応じて、前記 N o C 内のトラフィックを低減することと、を含む、

請求項 1 0 の方法。

【請求項 1 6】

信頼できないデバイスと、

メモリと、

前記メモリに接続されたホストシステムオンチップ (S o C) であって、外部プロセッサリンクを介して前記信頼できないデバイスに接続されたホスト S o C と、を備え、

前記外部プロセッサリンクは、前記信頼できないデバイスからのメッセージを前記ホスト S o C において受信することであって、受信したメッセージは、前記ホスト S o C に向

けられた 1 つ以上のメモリアクセス要求を含む、ことを行うように構成されており、

前記ホスト S o C は、前記信頼できないデバイスからのメッセージに応じて、データを、前記メモリから前記信頼できないデバイスに送信するように構成されており、

前記ホスト S o C は、

前記 S o C の内部ブロック間でローカルトラフィックを送信するように構成されたネットワークオンチップ ( N o C ) と、

前記外部プロセッサリンクに接続されたトラフィックコントローラと、を備え、

前記トラフィックコントローラは、

前記 N o C を介して送信された前記信頼できないデバイスからの外部トラフィックの量を 1 つ以上の時間間隔のセットに亘って監視し、

前記時間間隔のセットのうち第 1 時間間隔の間に前記信頼できないデバイスから前記ホスト S o C に送信されたメッセージの数が前記第 1 時間間隔についての最大閾値を超えるか否かを判別することによって、外部トラフィックの量に基づいてトラフィックポリシーの違反を検出し、

前記違反を検出したことに応じて、前記信頼できないデバイスからのメッセージから生じる前記 N o C 内のトラフィックを低減するように構成されている、

システム。

【請求項 17】

前記外部プロセッサリンクは、前記外部プロセッサリンクのバッファ容量に基づいて、前記信頼できないデバイスからのトラフィックを調整するように構成されたフロー制御ロジックを備える、

請求項 16 のシステム。

【請求項 18】

前記トラフィックコントローラは、前記ホスト S o C と共に単一の集積回路チップ上に配置されている、

請求項 16 のシステム。

【請求項 19】

前記信頼できないデバイスからのメッセージには、前記メモリへの読み出し要求、書き込み要求及びアドレス変換要求が含まれる、

請求項 16 のシステム。